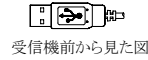


クイックインストールガイド

ハードウェアの取り付け

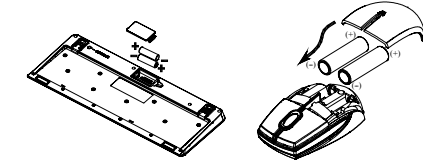
1. レシーバーのコネクタを PC のポートに差し込んで、PC にレシーバーを接続します。
2. キーボードとマウスのバッテリーが正しくセットされていることを確認したら、バッテリー収納部の極性記号に合わせてください。
3. マウスを使用する前に、マウス背面のスライドスイッチが「オン」になっていることを確認してください。使用していないとき、電力を節約するために、スライドスイッチを「オフ」にしてください。



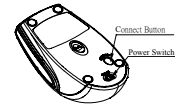
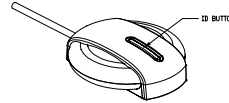
受信機前から見た図



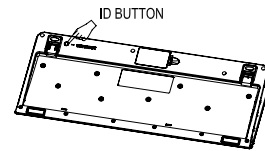
受信機下から見た図



受信機上部の組み合わせ/接続ボタン
(組み合わせ/接続ボタンの下に LED インジケータ)



マウス下部の組み合わせ/接続ボタン



キーボード下部の組み合わせ/接続ボタン

組み合わせ手順

このワイヤレスキットは、レシーバー USB コネクタを PC の USB ポートに差し込むと直ちに使用できるようになります。使用できない場合、次のプロセスに従ってワイヤレスキットの ID 設定に進んでください。

組み合わせ/接続ボタンはレシーバーの上部の LED ライトです。LED は組み合わせまたはデータの受信状態を示しています。

ID 認識機能により、同じ環境にあるほかの RF 製品からの電波障害を防ぐことができます。他の RF 製品がキーボードキットに影響を与えているとき、ID をリセットするのを忘れないでください。

マウスの組み合わせ手順:

1. まず、レシーバーの上部にある組み合わせ/接続ボタンを押します。レシーバーの LED がゆっくり点滅し、キーボード/マウスの組み合わせ情報を受け取る準備ができたことを示します。
2. 次に、マウス底面にある組み合わせ/接続ボタンを一度押します。

キーボードの組み合わせ手順:

1. レシーバーの上部にある組み合わせ/接続ボタンを再び押します。
2. キーボード底面にある組み合わせ/接続ボタンを押します。

レシーバー LED が 3 回素早く点滅し、このキーボード/マウスと一対になっていることを示します。

注意:

- 各手順は 60 秒以内に完了する必要があります。
- お使いの PC は ID 設定を変更する必要があります。
- バッテリーを交換した後、ID を再びペアリングする必要はありません。


ドライバのインストール

■ USB デバイスドライバ

USB デバイスドライバは、Windows オペレーティングシステムに組み込まれています。

USB デバイスを初めて起動するとき、システムは追加された新しいハードウェアを自動的に検出し、「新しいハードウェアの追加ウィザード」ダイアログボックスを表示します。Windows® ME、Windows® 2000、Windows® XP オペレーティングシステムの場合、システムは自動的に実行されインストールステップを終了します。しかし、Windows® 98SE オペレーティングシステムの場合、ウィザードの USB ドライバインストールステップに従って USB デバイスドライバをインストールしてください。このインストールステップが完了すると、USB デバイスの基本機能はオペレーティングシステムの下で機能します。追加機能は、KeyMaestro アプリケーションをインストールした後にのみ提供されます。

■ KeyMaestro 入力デバイスドライバ

1. ドライバをインストールした後、ディレクトリで「SetupKey.exe」を探し、このファイルをダブルクリックしてください。
2. オンスクリーンの指示に従って、ドライバをインストールします。
3. ドライバがロードされると、ドライブアイコン  が Windows のシステムトレイの右下に表示されます。

重要な情報

- Windows® 98SE オペレーティングシステムの場合、<http://www.gigabyte.com.tw/> Web サイトにアクセスし、「KeyMaestro 入力デバイスドライバ」をダウンロードしてインストールすると、インターネットキーブロックとマルチメディアキーブロック機能が有効になります。

- Windows® ME、Windows® 2000、Windows® XP オペレーティングシステムの場合、PC にキーボードコネクタを差し込むと直ちにキーボードをご使用になります。キーボードの使用可能なすべての機能をお楽しみになりたい場合、<http://www.gigabyte.com.tw/> Web サイトにアクセスし、「KeyMaestro 入力デバイスドライバ」をダウンロードしてインストールする。これらのホットキーは、音量下げる / 上げるとミュートを除き、再度プログラムが可能です。istring、コンビネーションキー、ウェブサイト、既存のファイル、ドライブ定義の機能などに設定することができます。

Japanese